各種設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作、オーディオの音質、画面表示の色や画面などをお好みで設定できます。

設定メニュー画面から各種設定を行う

設定メニュー画面では、ナビゲーションやオーディオなどに関するいろいろな設定ができます。
この操作は、設定メニュー画面から行います。



設定メニュー画面



※画面はMC312D-A/Wのものです。
※走行中は選択できる項目が限定されます。

ナビゲーションの設定をする

ナビゲーションの設定は、設定メニューから行います。

1 

タッチキー	設定の内容	参照ページ
登録データの編集・消去	自宅、登録地、登録ルートの編集・消去を行う ・自宅 ・登録地 ・登録ルート ・登録の消去 ・SDメモリーカードに登録地を保存 ・保存データの取り込み ・SDメモリーカード内保存データの消去	 P.18 P.52 P.54 P.46、P.53、P.54 P.200 P.201 P.201
地図表示変更	地図表示モードの切り替えを行う	P.25
アイコンの表示	地図上に表示されるアイコンに関する設定を行う	P.179
軌跡の設定	地図上に表示される軌跡（車の走行跡）に関する設定を行う	P.179
ルートガイドの設定	ルート案内時の案内表示、音声案内に関する設定を行う	P.180
交通情報・VICSの設定	交通情報・VICS情報に関する設定を行う	P.183
ルート探索条件の設定	ルート探索条件に関する設定を行う	P.186
安全運転ガイドの設定	安全運転ガイドに関する設定を行う	P.189
その他の設定	その他、便利な設定を行う	P.190

地図上のアイコンの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 アイコンの表示

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
施設アイコンの表示	地図上に表示される施設を示すアイコンの種類を選択する ・複数のジャンルを選択できます。 ・詳細 をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。	初期値では、以下が表示されています。 ・カー用品店 ・ガソリンスタンド ・カーディーラー（日産のみ） ・レンタカー	—
検索アイコンの表示	周辺検索（P.42）で探した施設に表示されるアイコンの表示／非表示を切り替える	ON※／OFF	—
検索アイコンの消去	検索アイコンの表示を地図上から消去する	—	P.44

走行軌跡の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 軌跡の設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	地図上の軌跡マークの表示／非表示を切り替える	ON ／ OFF※	—
軌跡の間隔	走行軌跡のポイントを置く間隔を設定する 選択した間隔ごとにポイントが置かれます。走行軌跡のポイントは、3,000を超えると古いものから順に消去されます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。	50m ／ 100m ／ 200m※／ 500m	—
軌跡の消去	走行軌跡の記録（本機への保存情報）を消去する 一度消した走行軌跡は再度表示できません。	—	—

MEMO

- 車が走行すると、設定された間隔でポイントが置かれます。これを走行の軌跡情報といいます。ポイント数は、3,000までです。
- 長距離の軌跡情報を使いたい場合は、間隔を広く設定することをおすすめします。
- 軌跡マークの表示例は、P.69をご覧ください。

ルートガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ガイド音量	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル1 ～ 16 (レベル6※)	—
ガイド・メッセージ音声	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかどうかを選択する	ON※／OFF	—
ルートガイド音声の詳細設定	音声案内や案内表示に関する詳細設定を行う ・交差点ガイド設定 交差点での音声案内および案内表示を設定する ・レーンガイド ルート案内中の通過交差点に対して、レーン規制に注意が必要な場合に音声で案内をする ・料金ガイド ・合流ガイド ・踏み切りガイド 踏み切りでの音声案内および案内表示を設定する	— ON※／OFF ON※／OFF ON※／OFF 表示しない／ガイド中に表示する※	P.181 — — — —
音声ガイド時にオーディオ音量を下げる	音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる	ON※／OFF	—
バラエティボイス	音声案内の言語を選択する	通常音声※／英語／中国語／韓国語	P.182
拡大図設定	高速入口と高速分岐において、拡大図を表示するかどうかを、それぞれ選択する ・高速入口の画像表示 ・高速分岐の画像表示	ON※／OFF ON※／OFF	P.70 P.71
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻を表示する地点を設定する	目的地※／最寄の経由地	—
AV画面での割り込み (*)	オーディオ画面表示中の、交差点案内の割り込み表示／非表示を切り替える	ON※／OFF	—

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
到着予想時刻の速度設定	到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する	—	P.182
その他の設定	ルートガイドに関するその他の設定をする		
	・一般道の方面看板表示／通過交差点の情報表示 一般道の方面看板表示と通過交差点の情報表示をするかどうかを、それぞれ選択する	表示しない／ガイド中に表示する／常時表示する※	—
	・オートリルート ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るように再設定する	ON※／OFF	P.183

(*)「ON」に設定すると、オーディオOFFの画面の状態でも、交差点案内は表示されます。

交差点ガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 ルートガイド音声の詳細設定

4 交差点ガイド設定

交差点ガイド設定画面が表示されます。
現在の設定状態が、画面右側の「ジャストガイド」「交差点ガイド」「事前ガイド」に表示されます。

ジャストガイド：
交差点直前で音声案内を行います。初期値は「ON」です。

ランドマークガイド：
交差点でのランドマーク表示と、ランドマークを含めた音声案内を行います。初期値は「ON」です。
例：
「ON」の場合
まもなく、○○○（施設名）の手前を右方向です。
「OFF」の場合
まもなく、右方向です。

親切設定：
交差点の500m手前と300m手前で、事前に音声案内を行います。

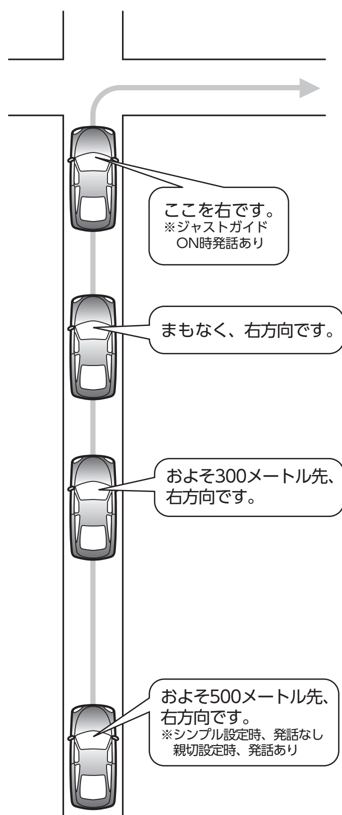
シンプル設定：
交差点の300m手前で音声案内を行います。

■ ガイド設定と音声案内回数

	シンプル設定ON	親切設定ON
ジャストガイドON	音声案内3回	音声案内4回
ジャストガイドOFF	音声案内2回	音声案内3回

各種設定

■ 一般道でのガイド位置と発話内容



バラエティボイスの設定をする

音声案内の声を選択できます。
バラエティボイスのほかに、eショップ･サイト(http://ec.clarion.com/downloadvoice/ns)からダウンロードボイスデータを購入しダウンロードすれば、新しくボイスを追加することもできます。(P.201)

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 バラエティボイス

4 **ボイスを選択**

選択したボイスが設定されます。

MEMO

- 消去 をタッチすると、SDカードから取り込んだダウンロードボイスデータを消去できます。

到着予想時刻の計算基準速度を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルートガイドの設定

3 到着予想時刻の速度設定

4 **各設定の ＋ または －**

到着予想時刻の計算基準となる速度が設定されます。

自動計算：
統計交通情報などを考慮して、自動で速度を設定します。
この設定がONのときは、道路ごとの速度設定は考慮されません。

高速道路：
高速道路走行時の速度を5 ～ 120km/hに設定できます。

その他有料道路：
有料道路走行時の速度を5 ～ 100km/hに設定できます。

国道・都道府県道・主要道：
国道・都道府県道・主要道走行時の速度を5 ～ 60km/hに設定できます。

細街路：
細街路走行時の速度を5 ～ 30km/hに設定できます。

MEMO

- 初期値は「自動計算」です。
- 設定を初期状態に戻す をタッチすると、それぞれの設定速度が初期値に戻ります。

オートリルートについて

オートリルートは、ルート案内中に新しい最適ルートが見つかった場合や、ルートを外れてしまった場合に、自動的に新しいルートに切り替えて案内を再開する機能です。オートリルート機能を利用しない場合は、「ルートガイドの設定」で「オートリルート」をOFFに設定してください。（P.181）
オートリルートは、以下の場合に行われます。

お車がルートを外れている場合

お車がルートから外れて一定距離以上走行しているときに、自車位置から目的地までのルートを自動的に再設定します。

ルート上を走行中に最適なルートが探索された場合

渋滞や規制など、ルート上の交通情報の変化に対して自動的に最適なルートを設定します。
この探索には以下の設定が必要な場合があります。

- リアルタイム交通情報を考慮（P.188）：ON
- 時間規制道路（P.188）：規制に従う（推奨）

交通情報・VICS情報の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 交通情報･VICSの設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
交通情報のダウンロード設定（*）	カーウイングスを利用して受信する交通情報のダウンロードに関する設定を行う ・本設定は「最速ルート探索の自動ダウンロード設定」と連動しています。（P.187）	—	P.184
VICS表示の対象道路	VICS情報表示の対象となる道路を選択する 設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。	すべての道路※／有料道／一般道／表示しない	—
地図上のVICS表示設定	表示するVICS情報の項目を選択する 設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。 ・渋滞・混雑 ・順調 ・事故・規制情報 ・駐車場情報 ・SA・PAの駐車場情報	 ON※／OFF ON／OFF※ ON※／OFF ON※／OFF ON※／OFF	 — — — — —
FM多重情報の受信地域選択	FM多重情報の受信地域の設定を行う ・オート選局 をタッチすると、自車位置から最も適した地域を自動的に受信します。 ・都道府県選択 をタッチすると、都道府県を選択できます。	オート選局※／履歴1～3／都道府県選択	—

各種設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
受信情報の割り込み表示(**)	VICS光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させるかどうかを設定する	ON※／OFF	—
割り込み表示時間（**）	VICS光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する	5秒／10秒※／15秒／20秒／25秒／30秒	—
プローブ情報設定（*）	プローブ情報の送信・消去を行う	—	P.185

(*) カーウイングスを利用して交通情報を受信する場合の設定です。詳しくはP.116からの説明をご覧ください。
(**) 別売のビーコンキット接続時のみ設定できます。

MEMO
- ビーコン情報を利用するには、別売のビーコンキットが必要です。
- 本項目で設定された内容は、カーウイングスを利用して受信した交通情報についても適用されます。

交通情報のダウンロード設定をする

カーウイングスを利用した情報受信時の動作や、受信した情報の利用に関する設定を行います。

⚠ 注意
- **Bluetoothオーディオを再生中に交通情報をダウンロードすると、通信開始からダウンロードが完了するまでの間、オーディオ音声は出力されません。**

■ 交通情報の受信間隔を設定する

交通情報を自動で取得する場合に、何分ごとに受信するかを設定します。

1. メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2. 交通情報・VICSの設定
3. 交通情報のダウンロード設定
4. ダウンロード時間の間隔
5. **受信時間を選択**

MEMO
- 初期値は「ダウンロードしない」です。

■ ルート案内時の交通情報取得を設定する

ルート案内の開始時に交通情報を自動で取得するかどうかを設定します。

1. メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2. 交通情報・VICSの設定
3. 交通情報のダウンロード設定
4. 行き先設定時にダウンロード

MEMO
- 初期値は「OFF」です。
- この設定が「ON」のときも、以下の場合は交通情報が自動で受信されません。
  - 迂回路探索 からルートを再探索した場合
  - お車がルートを外れた、またはルート上に規制が表れた場合のオートリルート時

■ プローブ情報の利用を設定する

プローブ情報（お客様のお車の走行履歴情報）を送信するかどうかを設定します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 交通情報･VICSの設定

3 プローブ情報設定

4 プローブ情報の送信

MEMO

- 初期値は「ON」です。

■ プローブ情報を消去する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 交通情報･VICSの設定

3 プローブ情報設定

4 プローブ情報を消去 ▶ はい

プローブ情報が消去されます。

ルート探索条件の設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
探索条件	目的地を設定してから、ルート探索の優先路を選択する ・有料(省エネ) または 一般(省エネ) を選択すると、「その他の条件」の「統計交通情報を考慮」が自動的にONになります。	—	P.186
最速ルート探索の自動ダウンロード設定（*)	カーウイングスを利用した最速ルート探索のダウンロードに関する設定を行う ・本設定は「交通情報のダウンロード設定」と連動しています。(P.184)	—	P.187
ルートの学習	ルートの学習に関する設定を行う	—	P.187
その他の条件	その他の探索条件を設定する	—	P.188

(*) カーウイングスを利用して交通情報を受信する場合の設定です。詳しくはP.116からの説明をご覧ください。

探索条件の設定をする

ルート探索時の優先路を設定します。
表示される探索条件は、「その他の探索条件の設定」の「省エネルートを考慮」(P.188) のON／OFFによって異なります。

MEMO
- 「省エネルートを考慮」(P.188) をONにすると、ルート探索にかかる時間が長くなる場合があります。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定
3 探索条件

有料優先：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

有料（省エネ）※：
有料道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

一般優先：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

一般（省エネ）※：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの燃料消費量が少なくなるルートです。

距離優先：
一般道路を優先的に使用し、目的地までの距離が短くなるルートです。

※「省エネルートを考慮」ONの場合のみ表示されます。

ルートが設定されているときは、選択した道路を優先して、ルートを再探索します。

最速ルート探索のダウンロード条件を設定する

カーウイングス(P.116)を利用して交通情報を受信するときの設定を行います。

■ 交通情報の受信間隔を設定する

交通情報を自動で取得する場合に、何分ごとに受信するかを設定します。

1. メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2. ルート探索条件の設定
3. 最速ルート探索の自動ダウンロード設定
4. ダウンロード時間の間隔
5. **受信時間を選択**

MEMO

- 初期値は「ダウンロードしない」です。

■ ルート案内時の交通情報取得を設定する

ルート案内の開始時に交通情報を自動で取得するかどうかを設定します。

1. メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2. ルート探索条件の設定
3. 最速ルート探索の自動ダウンロード設定
4. 行き先設定時にダウンロード

MEMO

- 初期値は「OFF」です。
- この設定が「ON」のときも、以下の場合は交通情報が自動で受信されません。
  - 迂回路探索 からルートを再探索した場合
  - お車がルートを外れた、またはルート上に規制が表れた場合のオートリルート時

ルートの学習の設定をする

自宅から一定範囲（半径約3km）の走行履歴を考慮するかどうかを設定します。何度も走行した道路ほどルートに採用されやすくなります。ルートの学習を考慮するには、あらかじめ自宅を設定しておく必要があります。(P.18)

1. メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2. ルート探索条件の設定
3. ルートの学習 ▶ 学習したルートを考慮

MEMO

- 学習したルートをリセット をタッチすると、ルートの学習をリセットできます。地図データを更新した場合も、学習内容はいったんリセットされ、再び学習が行われます。
- ルートの学習は、走行履歴を使用していますが、お客様が想定される結果と合わない場合があります。
- 有料(省エネ) または 一般(省エネ) を探索条件にした場合、ルート探索時に学習内容は考慮されません。

その他の探索条件を設定する

ルート案内に関するいろいろな探索条件が選択できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 ルート探索条件の設定
3 その他の条件

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
時間規制道路	時間規制道路の時間規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨）※／規制情報を使わない／通らない	—
冬季通行止め	冬季通行規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨）※／規制情報を使わない／通らない	—
フェリー航路を使う	フェリー航路を使用するかどうかを選択する	ON ／ OFF※	—
統計交通情報を考慮	統計交通情報（*）を考慮するかどうかを選択する ・「探索条件」（P.186）で「有料（省エネ）」、または「一般（省エネ）」が設定されている場合は自動的にONになり、選択することはできません。	ON※／ OFF	—
リアルタイム交通情報を考慮	カーウイングスを利用して受信した交通情報やFM VICS情報、ビーコンVICS情報などの交通情報を考慮するかどうかを選択する	ON※／ OFF	—
スマートICを考慮	スマートICを出入口として考慮するかどうかを選択する • 設定をONにすると、ETCユニットの接続、ETCカードの挿入の有無にかかわらず、スマートICを利用する経路を設定します。	ON ／ OFF※	—
省エネルートを考慮	省エネルートを考慮するかどうかを選択する • 設定をONにすると、ルート探索にかかる時間が長くなる場合があります。	ON ／ OFF※	—

(*) 統計交通情報とは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

安全運転ガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 安全運転ガイドの設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
安全運転メッセージ	昼夜それぞれナビゲーションの初回起動時に、安全運転メッセージの表示と音声案内を行うかどうかを選択する ※ 夜の音声案内は、金、土、日曜日のみ行われます。	ON※／OFF	—
高速道路での逆走報知	高速道路走行時に誤って反対車線を走行した場合に、メッセージの表示と音声案内を行うかどうかを選択する 逆送報知画面が表示された場合は、現在地、またはリモコンの「現在地」「戻る」で表示を解除できます。	ON※／OFF	—

⚠ 注意

- **高速道路での逆走報知機能は状況によって、報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。**
- **高速道路上で逆走をしてしまった場合は安全を確保したうえで、高速道路上に設置された非常電話などで指示を受けるようにしてください。**

MEMO

- 下記のような条件の場合には、画面表示、音声で報知しないことや、報知の内容が実際の状況と異なることがあります。
  - 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
  - 周囲に分岐・合流のない本線道路上のUターン
  - ダッシュボードの上にものを置いたなどGPS信号が受信できない場合
  - トンネルなどにさえぎられ、GPS信号が受信できない場合
  - 高架橋下や高層ビル群地帯などGPS信号が正しく受信できない場合
  - 旋回、切り返し、その他の走行条件などにより、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
  - 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合

その他のナビゲーション設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 その他の設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
現在地名称プレート表示	地図画面で、マルチインフォメーションキーを表示するかどうかを選択する	ON※／OFF	P.21
スクロール地点情報表示	スクロール先の緯度・経度、マップコードの表示／非表示、また、スクロール中にカーソルをアイコンにあてた場合の情報の表示／非表示を切り替える		
	・登録地アイコン情報	ON※／OFF	—
	・VICSアイコン情報（2D地図のみ）	ON※／OFF	—
	・行き先アイコン情報	ON※／OFF	—
	・緯度・経度情報	ON※／OFF	—
	・マップコード	ON※／OFF	—
	・CARWINGSアイコン情報	ON※／OFF	—
現在地修正	自車位置を修正する	—	P.190
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化（リセット）する ・タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。(P.228)	—	—
接続チェック	各機器と本機との接続状況を確認する ・接続が確認されると、リスト画面に OK が表示されます。また、GPS受信状態も確認できます。	—	P.85
コントロールバー自動消し	地図上のコントロールバーの表示を自動的に非表示にするかどうかを選択する	ON／OFF※	—

自車位置を修正する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
2 その他の設定
3 現在地修正
4 **正しい自車位置に移動（P.35）**
5 **場所を確認** ▶ 決定
6 ◀ **または** ▶ ▶ 決定

自車位置が修正され、現在地地図画面に戻ります。

言語の選択をする

画面を選択した言語で表示したり、選択した言語で音声案内を行います。

1 メニュー ▶ 設定

2 言語選択

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
Text	画面を選択した言語で表示する • 地図画面表示、目的地検索の施設リスト、オーディオ画面の情報表示など一部の表示は言語切り替えの対象となりません。	English ／ Japanese※／ Chinese ／ Korean	—
Voice	音声案内の言語を選択する • この設定は、「ルートガイドの設定」の「バラエティボイス」(P.180) と連動しています。	English ／ Japanese※／ Chinese ／ Korean	—

その他の設定をする

初期設定や盗難防止の設定など、各種の設定を行います。

1 メニュー ▶ 設定

2 その他設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
初期設定	車両やカメラ接続についての設定を行う	—	P.192
カーソル表示	画面上で選択している項目をハイライト表示する	ON ／ OFF※	—
セキュリティ	盗難防止に関する設定を行う	—	P.194
出荷状態に戻す	本機のデータや設定を初期値に戻す	—	P.195
販売店	一部の機能が正常に動かなくなるため使用しないでください	—	—
時計	時計の表示方法を設定する	—	P.12

初期設定をする

ナビゲーションを使用するために必要な設定をします。

MEMO
- 走行中は本操作を行えません。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 初期設定

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
車両設定	本機を使用する車両を設定する		
	• かんたん設定（車種を選択）	—	P.193
	• マニュアル設定		
	• ステアリングリモコン設定 ステアリングリモコンの操作を有効にするかどうかを設定する	ON ／ OFF※	P.209
	• 省エネルート設定 手動で車両情報を設定する	—	P.193
	• バックビューモニター設定 バックビューモニターのガイドライン調整をする（カメラ接続設定のバックビューモニターONのとき調整可能）	—	—
	• サイドブラインドモニター設定 サイドブラインドモニターのガイドライン調整をする（カメラ接続設定のサイドブラインドモニター ONのとき調整可能）	—	—
カメラ接続設定	各種カメラが接続されているかどうかの設定を行う ONの場合は、各種カメラが接続されているものとして動作します。		
	• バックビューモニター	ON ／ OFF※	P.213
	• サイドブラインドモニター	ON ／ OFF※	P.215
	• フロントサイドビューモニター	ON ／ OFF※	P.216
	• アラウンドビューモニター	ON ／ OFF※	P.219

MEMO
- 車両設定が正しく設定されていないと、高速道路料金が正しく表示されない場合があります。ただし大型車両、特定車両の高速道路料金には対応していません。
- マニュアル設定の「ステアリングリモコン設定」は、あらかじめ、かんたん設定で車種を選択してから行ってください。車種を選択しない状態での設定は、誤作動の原因となります。

自動で車両を設定する

車種の選択を行うと、お乗りの車種に合わせて以下の内容を設定します。

- 省エネルート探索情報
- ステアリングリモコンの認識
- バックビューモニター（別売）、サイドブラインドモニター（別売）のガイド線

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 初期設定 ▶ 車両設定

3 かんたん設定(車種を選択)

4 **車種データリストから車種を選択**

お使いの車種ごとにあらかじめ適切に調整された設定値に設定されます。

MEMO

- ステアリングリモコンを搭載している場合、設定を変更すると、エンジンをかけ直すように促す画面が表示されることがあります。設定の変更を反映する場合は、エンジンをかけ直してください。
- 各車種の設定値は、代表グレードの値になっています。グレードによっては、購入した車種のカタログ値とは異なる場合がありますので、ご了承ください。

手動で車両を設定する

有料道路の料金表示時に、設定した車種が反映されます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 初期設定 ▶ 車両設定

3 マニュアル設定 ▶ 省エネルート設定

4 **各項目を入力**

入力した車種情報が設定されます。

MEMO

- 「車両重量」、「排気量」、「モード燃費」は、設定値入力後、決定 をタッチしてください。

ボディタイプ：

設定値を「セダン」、「コンパクト」、「ワンボックス」、「ステーションワゴン」、「RV」、「スポーティ」から選択します。初期値は「セダン」です。

ナンバープレート：

設定値を「軽車両（軽自動車)」、「小型車両（5/7ナンバー)」、「普通車両（3ナンバー)」、「大型車両（1ナンバー)」、「特定車両（8ナンバー)」、「大型特定車両（8ナンバー)」から選択します。初期値は「小型車両（5/7ナンバー)」です。

乗車人数：

設定値を1 ～ 10人から選択します。初期値は2人です。

車両重量：

設定値を700 ～ 2700kgの範囲で入力します。初期値は1130kgです。

排気量：

設定値を0.65 ～ 4.50Lの範囲で入力します。初期値は1.50Lです。

モード燃費：

設定値を5.0 ～ 40.0km/Lの範囲で入力します。初期値は20.0km/Lです。

MEMO

- お客様のお車により適した省エネルートをご案内するために、以下の項目をご確認ください。
  - 車両重量と排気量は、車検証記載の値に沿って設定してください。
  - モード燃費は、お車のカタログなどに記載されているJC08モードの燃費値を設定してください。10・15モードの記載しかない場合は、1割程度少ない値を設定していただくことをおすすめします。
  - ボディタイプは、外見の形状で最も近いと思われるタイプを選択してください。必ずしも車検証記載の「車体の形状」のとおりである必要はありません。

盗難防止設定をする

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 セキュリティ

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
盗難防止イルミ	エンジンキーがOFFのときに操作パネルのランプを点滅させて、盗難を抑制する 「盗難防止」がONのときのみ設定できます。	ON ／ OFF※	—
盗難防止	盗難時にはセキュリティ機能がはたらき、いったん本機が取り外された後は、暗証番号を入力しないと起動できないようにする	ON ／ OFF※	P.195
盗難防止の暗証番号変更	盗難防止用の暗証番号を変更する	—	P.195
盗難多発地点の音声警告	盗難多発地点付近に目的地を設定した場合や、盗難多発地点付近でエンジンキーをOFFにした場合に、音声や画面表示で警告する	ON※／ OFF	—
盗難多発地点の地図上表示	地図上に盗難多発地点のアイコンを表示する 盗難多発地点（危険度・小）（黄） 盗難多発地点（危険度・中）（オレンジ） 盗難多発地点（危険度・大）（赤） 盗難多発地点のアイコンは通常地図の200m以下のスケールで表示されます。（市街地図では表示されません。）アイコンにカーソルを合わせると、詳細情報(盗難多発地点の住所と被害件数情報)を確認できます。	ON※／ OFF	—
iPod抜き忘れ警告	エンジンキーをOFFにしたときに、iPodが接続されていた場合に音声案内を行う	ON※／ OFF	—

MEMO

- 盗難多発地点は、各都道府県警からのデータをもとに算出しています。盗難多発地点の整備対象エリアについては、P.253をご覧ください。
- 地図の表示スケール、表示モードによっては、設定値がONでも盗難多発地点のアイコンが表示されない場合があります。

盗難防止用に暗証番号を設定する

MEMO

- 本機を譲渡・転売されるときは、必ず暗証番号の設定を解除してください。
- 暗証番号は、GPSアンテナ接続時のみ設定できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 セキュリティ ▶ 盗難防止

3 **注意事項を読む** ▶ 確認

4 **暗証番号を入力（4桁）** ▶ 決定

メッセージが表示され、暗証番号が保存されます。

お願い

- **暗証番号を3回間違えると一定時間入力できなくなります。設定した暗証番号は忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。**

MEMO

- 暗証番号を変更する場合は、盗難防止の暗証番号変更 をタッチして暗証番号を入力してから、新しい暗証番号を入力してください。
- 盗難防止設定を解除する場合は、盗難防止 をタッチして暗証番号を入力してください。

出荷状態に戻す

各種データの消去や設定の初期化を行います。

MEMO

- 消去したCARDGETアプリケーションは元の状態に戻りませんので、必要な場合は、別途CARDGETストアで購入し、ダウンロードしてご利用ください。
- 本機を譲渡・転売するときは、必ずすべてのデータを消去してください。(P.273)
- 本操作では、SDカード内のデータも初期化されます。操作中は、SDカードを抜いたり、本機の電源を切らないでください。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ その他設定

2 出荷状態に戻す

3 **項目を選択** ▶ はい

MEMO

- 「全データの消去」を行うと、すべてのデータ、設定を初期化しますが、ミュージックキャッチャーの録音データは消去されません。
- 「登録地情報の消去」を行うと、自宅情報も消去されます。

オーディオの音質を設定する

オーディオの音質に関する設定を行います。
オーディオOFF時には設定できません。オーディオをONにしてから操作してください。(P.130)

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
Balance/Fader	前後左右のスピーカーの音量バランスを調整する	L5 ～ R5（0※）／ R5 ～ F5（0※）	P.197
Loudness	音量の大きさに合わせて、高音と低音を強調する	ON ／ OFF※	―
イコライザー	あらかじめ設定された音質効果メモリーからお好みの音質を選択する 音質効果メモリーを調整することもできます。	S.BASS ／ S.HIGH ／ ACOUSTIC ／ IMPACT ／ SMOOTH ／ FLAT※	P.197
	〈ユーザーカスタマイズ〉 音質効果メモリーを作成して保存する	―	P.197
Sound Restorer/ Virtual Bass	圧縮オーディオに対して高音域を補完することで、圧縮前の原音に音質を近づける (Sound Restorer) 低音域の倍音成分を付加することで重低音を増強し、豊かな低音再生を可能とする (Virtual Bass)	ON ／ OFF※ OFF※／ LOW ／ MID ／ HIGH	― ―
Volume Smoother	再生ソースによる音量レベル差や、テレビの番組とCMの音量レベル差、映画のシーンごとの音量レベル差などを検知し、音量レベルを自動調整する	OFF※／ LOW ／ MID ／ HIGH	P.197
車速連動ボリューム	加速すると音量が自動で上昇し、減速すると音量が自動で下降するように調整する ・レベルの数値が大きいほど、音量の上がる幅が大きくなります。	OFF※／レベル1 ～ 3	―
Vocal Image Control	ボーカルの音量バランスを調整することで、ボーカルの音像を前後左右に移動する	L9 ～ R9（0※） R9 ～ F9（0※）	P.197
録音設定	ミュージックキャッチャーの録音設定をする ・CD挿入時に自動録音 ・オンラインでアルバム情報を自動取得	 ON※／ OFF ON ／ OFF※	P.155

スピーカーの音量バランスやボーカルの音量バランスを調整する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 Balance/Fader **または** Vocal Image Control

3 ▲、▼、◀、▶ **をタッチして設定**

MEMO

- 初期値に戻す をタッチすると、現在選択している調整内容（音量バランス、またはVocal Image Control）が初期値に戻ります。
- Balance/Faderが全体の音量バランスを調整するのに対し、Vocal Image Controlはステレオ音源の中央に定位するボーカルや主要な楽器などの成分の音量バランスを調整します。
- スピーカーの構成や乗車人数などに応じて、ボーカルの左右のバランスや奥行き感を調整する際にご使用ください。

音質効果メモリーを選んで設定する

お好みの音質を選んで設定できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 イコライザー

3 **音質を選択**

S.BASS：重低音の増強

S.HIGH：中高域の増強

ACOUSTIC：中域（人の声）の増強

IMPACT：低域と高域の増強

SMOOTH：しっとりと落ち着いた感じ

FLAT：原音、EQをOFF

お好みの音質効果を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 イコライザー

3 USER 1 、USER 2 、**または** USER 3

4 調整する

5 **音質効果を設定**

▲、▼：
低音、中音、高音それぞれの帯域の強弱を調整します。

FLAT：
各帯域の設定を「0」に戻します。

MEMO

- 次回からは手順3で同じ設定を呼び出せます。

Volume Smootherを調整する

■ Volume Smootherとは

Volume Smootherは、あらゆる音楽ソースやシーンにおける音量レベル差を自動調整し、音量補正を行う機能です。Volume SmootherをONにすると、オーディオ信号の聴感上の音量レベルを常時モニター、調整し、音量レベル差を一定の範囲に抑えて視聴できます。音量レベル差は以下のようなケースで起こります。

- CDを聴いているときとラジオを聴いているときの音量レベル差
- TVを見ているときの番組とCMの音量レベル差、または番組ごとの音量レベル差
- DVDなどで映画を見ているときの爆発シーンなど大きな音量のシーンと、静かなシーンとの音量レベル差

Volume SmootherをONにすると、これらのケースでも音量操作をすることなく、各ソースを聴こえやすい音量レベルで視聴できます。

■ Volume Smootherのレベルを調整する

Volume Smootherのレベルを調整することで、「音量補正」の効果を変えられます。「LOW」→「MID」→「HIGH」の順で、音量補正の効果が高くなります。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ オーディオ

2 [Volume Smoother] の ◀ または ▶

Volume Smootherのレベルが調整されます。

MEMO

- テレビやDVDなどの音量レベル差が大きいソースを視聴するときは、「MID」または「HIGH」に設定することをおすすめします。
- Volume Smootherは、映像ソース（テレビ、DVD）とその他のソースで、それぞれ設定できます。ソースを切り替えると、Volume Smootherもそれぞれの設定値に切り替わります。

画面の設定をする

昼画面と夜画面を切り替える

昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合などは、手動で昼画面（画面の明るさ・強）に切り替えると画面が見やすくなります。

MEMO

- スモールランプを点灯させると、自動的に夜画面（画面の明るさ・弱）に切り替わります。

1 メニュー

2 明るさ強・弱

タッチするたびに、昼画面と夜画面が切り替わります。

ナビゲーション画面の画質を調整する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 画質調整

2 地図・メニュー画面

MEMO

- iPhone連携時は、 iPhone画面 をタッチすると、iPhoneアプリケーション画面の画質を調整できます。

3 明るさ または コントラスト

4 ＋ または －

5 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。
- オーディオ映像画面（映像ソース間で共通）、カメラ画面の画質調整については、各ページの説明をご覧ください。

音量を調整する

1 メニュー ▶ 設定

2 音量調整

※は工場出荷時の初期値です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ガイド音量（*）	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル1 ～ 16（レベル6※）	―
ガイド・メッセージ音声（*）	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかどうかを選択する	ON※／ OFF	―
着信音量（**）	電話の着信音量を調整する	レベル1 ～ 16（レベル4※）	―
受話音量（**）	電話の受話音量を調整する	レベル1 ～ 16（レベル4※）	―
送話音量（**）	電話の送話音量を調整する	レベル1 ～ 5（レベル3※）	―
CARWINGS音量	カーウイングスのオートプレイの音量を調整する	レベル1 ～ 16（レベル6※）	―
操作音	ボタンやタッチキーを操作したときに、ビープ音を鳴らすかどうかを選択する	ON※／ OFF	―

(*) ナビゲーション設定画面の「ルートガイドの設定」（P.180）と連動しています。
(**) 電話設定画面の「音量調整」（P.101）と連動しています。

ユーザーを切り替える

各種設定を4ユーザー分保存できます。ユーザーを切り替えることで、それぞれが保存した設定で本機を使用できます。

1 メニュー ▶ 設定
2 ユーザーカスタマイズ
3 **ユーザーを選択**

MEMO

- ユーザー切替 は、以下の場合はタッチできません。
  - 設定中のユーザーの場合
  - ラジオの状態がオートプリセット中、または ⏮ 、⏭ 長押しによる選局中の場合
- アイコン変更 をタッチすると、地図画面に表示されるアイコンを設定できます。ほかのユーザーが使用しているアイコンは選択できません。
- 初期値は、「オーナー」です。

ユーザーごとに保存される項目は、以下のとおりです。

- 地図画面の表示設定（P.22、P.25）
- 現在地名称プレートの表示設定（P.190）
- コントロールバーの表示設定（P.190）
- スクロール地点の情報表示設定（P.190）
- 言語選択設定（P.191）
- 文字入力方式（P.12）
- 音量設定（P.199）
- オプションボタンの割り付け設定（P.203）
- 時計表示設定（P.12）
- 目的地履歴（P.46）
- ラジオのプリセットチャンネルリスト(P.131)

SDカードのデータを編集する

操作はSDカードを本機に挿入した状態で行います。

⚠ 注意

- **操作中は電源を切らないでください。**
- **SDカードにアクセスしているときは、本機に関する一切の操作を行わないでください。**

登録地点の取り込み／書き出し／編集

■ 登録地点を書き出す

本機の登録リストから登録地点を選択して、SDカードに書き出せます。SDカードに保存できる登録地点の数は、最大4,500件です。最大10グループ（1グループにつき450件）まで登録できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 登録地点
3 登録地点の保存
4 **登録地点を選択** ▶ 決定
5 **グループを選択** ▶ はい

MEMO

- 登録地点の書き出しは保存データとして保存されます。

■ 登録地点を取り込む

SDカード内の登録地点を、本機の登録リストに最大400件まで取り込めます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 登録地点
3 保存データの取り込み
4 **グループを選択**
5 **登録地点を選択** ▶ 決定

■ 登録地点のグループ名を変更する

SDカード内の登録地点グループの名称を変更できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 登録地点
3 SDメモリーカード内グループフォルダ名の編集
4 **グループを選択**
5 **名称を入力** ▶ 決定

■ 登録地点を消去する

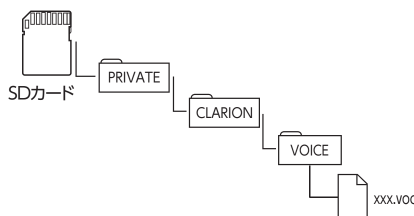
SDカード内の登録地点を消去できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 登録地点
3 SDメモリーカード内保存データの消去
4 **登録地点が所属するグループを選択**
5 **登録地点を選択** ▶ 決定
6 はい

ダウンロードボイスデータの取り込み

SDカード内のダウンロードボイスデータを2つまで取り込めます。取り込んだダウンロードボイスデータは本機で使用できます。(P.182)
新しいダウンロードボイスデータは、eショップ･サイト（http://ec.clarion.com/downloadvoice/ns）から購入し、ダウンロードできます。

ダウンロードボイスデータを取り込むには、以下のフォルダ構成でファイルが保存されている必要があります。



1 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
2 バラエティボイスの取り込み
3 **ボイスを選択** ▶ 決定

MEMO

- すでに取り込んだダウンロードボイスデータは上書きされません。

TVサーチ情報の取り込み

SDカードとパソコンを使用してTVサーチ情報を更新できます。

お願い

- データの取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。データが破壊され､「TVの情報から探す」（P.45）機能が正しく動作しなくなるおそれがあります。

各種設定

1 「Smart Access Updater」のTV情報機能を使用し、SDカードへTVサーチ情報を保存

（TV情報画面上のヘルプボタンをクリックすると、TV情報機能の取扱説明書を参照できます。）

2 メニュー ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード

3 TVサーチ情報の更新 ▶ はい

本機のTVサーチ情報が更新されます。

MEMO

- 本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのPC用アプリケーション「Smart Access Updater」（P.225）が必要になります。なお、TVサーチ情報は最長で過去3年分を収録しているため、データを更新すると、古いデータは消去され、過去3年以内の情報のみになります。消去したくない施設は、あらかじめ地点登録などをしておいてください。

OPTIONボタンの操作方法

別売のサイドブラインドモニターを接続していないとき、(✱) によく使う機能を割り付けられます。
(✱) を押すと、設定の変更や切り替えをすばやく行えます。

OPTIONボタンに機能を割り付ける

MEMO

- 別売のカメラを接続しているときは、(✱) に機能を割り付けることができません。

1 **(✱)（長押し）**

はじめて操作するときは、(✱) を短く押してもOPTIONボタン割り付け画面を表示できます。

2 **割り付けたい機能を選択**

選択した機能が (✱) に割り付けられます。

OPTIONボタンを操作する

OPTIONボタンを操作して、割り付けた機能の切り替えを行います。

1 **(✱)**

割り付けた機能が実行されます。
OPTIONボタンの機能は以下のとおりです。

目的地自宅設定：
自宅を目的地として設定します。
あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。(P.18)

オーディオ音量ミュート：
オーディオ音量ミュートのON ／ OFFを切り替えます。

AVソース選択：
押すたびに、オーディオのソースを切り替えます。(P.129)

リダイヤル：
最後に発信した電話番号に電話をかけます。

エコ運転診断表示：
「エコ表示設定」がONのとき、エコ運転診断モード画面を表示します。

Memo